

平成 31 年度愛知県公立高等学校校長会からの要望への回答

一般社団法人愛知県専修学校各種学校連合会

1 推薦入試について

- (1) 書類選考のみの選抜ではなく、面接、作文（小論文）等も実施するなど選考方法の充実を引き続きお願いしたい。

この件につきましては、あらゆる機会を通じて会員校に周知いたしております。面接・小論文等の選考を行うように引き続き周知いたします。

2 AO入試について

- (1) 求める学生像を受験生・保護者にわかりやすく伝えるとともに、貴連合会作成の「AO入試に関する自主運用基準」に沿って、選抜方法が簡便になりすぎないことや可能な限り選抜基準を明確にすること、及び合否発表の時期を10月1日以降にさせていただくことに引き続きご尽力いただきたい。
- (2) AOのエントリーについて、高校側では、「AOにエントリーする際は学校に申し出る」よう、生徒に指導しているところであるが、エントリー状況を確実に把握するために、出願時点での情報がいただけるよう貴連合会加盟校への働きかけを引き続きお願いしたい。

「AO入試自主運用基準（改定3版）（以下「自主運用基準」）」を愛専各として取りまとめ、愛知県公立高等学校校長会進学指導部会及び、愛知県高等学校進路指導研究協議会、愛知県私学協会よりご承諾いただいた次第です。自主運用基準では、「10月1日以降合否結果の通知」としてあります。

愛専各として、専門学校設置の全会員校に、「愛知県公立校長会からの要望書」と「愛専各からの回答」を郵送し、自主運用基準を順守するよう周知徹底しています。引き続き会員校には自主運用基準の厳格な順守の徹底を図りたいと思います。

もし、抵触する会員校がありましたなら、愛専各事務局までご連絡ください。愛専各として事実を調査し、違反行為が判明した場合は厳格に対処いたします。

愛専各として高等学校に対して自主運用基準の理解をいただけるよう努力しますが、引き続き自主運用基準の周知を願えれば幸いです。今後も、より良いAO入学制度を模索し、高等学校側とAO入学に関して共通の認識を保てるように努力したいと思います。AO出願時点での情報を高校側に提供する件につきましては、このようなご要望があったことを引き続き会員校に周知いたします。

3 一般選抜入試について

- (1) 一般選抜入試定員枠を確保する努力を引き続きお願いしたい。
- (2) 専門学校が、職業教育の観点から本人の意欲、適性を見る面接重視になることは理解できるが、可能な範囲で適性試験や高校の基礎的な学習内容を問う学科試験の実施に向けて貴連合会加盟校への働きかけを引き続きお願いしたい。

このような要望があったことを会員校に周知いたします。一般選抜入試において適性試験や高校の基礎的な学習内容を問う学科試験の実施については、各学校の判断とさせていただきます。

4 学校案内について

- (1) 学校案内等のパンフレット類で単年度ごとの資格取得の状況（取得率）や、卒業後の進路、就職先企業、教育課程（カリキュラム）などが分かる資料の提供について、引き続き検討をお願いしたい。
- (2) 学校案内等のパンフレット類で特別講義の講師等の紹介がある場合には、常勤・非常勤の区別を明確に記載していただくよう、引き続き配慮をお願いしたい。
- (3) ホームページについては、高校生に分かりやすいサイトづくりをお願いしたい。特に、公共交通機関でのアクセス方法については分かりやすく掲載をしていただくよう配慮をお願いしたい。

平成19年3月の学校教育法改正により、専門学校の「自己点検・評価」の実施と公表が義務化され、「学校関係者評価」も努力義務化されました。また、平成25年8月に施行された「職業実践専門課程」の認定においては、「学校関係者評価」の実施と「学校情報の公表」も義務化されております。引き続き、会員校が情報公開を推進するよう努力していきたいと思っております。ホームページの作成について、このようなご要望があることを、会員校に周知いたします。

5 その他

- (1) 「職業実践専門課程」制度については、広報を図っていただいているところであるが、就職実績等の情報提供を含め、高校側にさらに周知されるよう、引き続き配慮をお願いしたい。

職業実践専門課程は、平成30年3月末現在、全国で954校、2,885学科が認定されております。愛知県については51校、187学科という実績です。愛専各として、会員校設置学科の「職業実践専門課程」の認可促進を進めるとともに、高校側への周知を進めてまいります。

- (2) 学校案内、説明会の参加案内及び出欠確認の郵便などは、進路指導主事宛としていただき、可否情報などの通知は、校長宛「親展」文書で送付していただくよう引き続き周知をお願いしたい。
- (3) オープンキャンパスにおいて、生徒に強引な勧誘を受けたとの印象を与えないように、引き続き配慮をお願いしたい。
- (4) 合格決定後、本人の進学後の学習に備えるため、できる限り課題（レポート作成、読書等）を課すなど引き続き配慮をお願いしたい。
- (5) 選抜の面接の実施にあたっては、受験生が平常な状態で面接が受けられるよう配慮いただくとともに、質問の項目や内容についても公正なものとなるよう、引き続き配慮をお願いしたい。

引き続き、会員校に周知徹底をいたします。